

近隣地域への美化清掃活動

令和2年5月30日は、松下運送にとって記念すべき日となりました。

新型コロナウイルス禍による3ヶ月に亘る休校・休園明けを控えての近隣の学び舎(や)への美化清掃活動を全員で行いました。

半日掛りの草刈り及び清掃作業を終えた、翌週明け6月1日の矢作小学校・矢作幼稚園の通学路・通園路は、新入生はじめ生徒・園児の元気な姿が再び見られるようになりました。

この度の災禍に負けないための、せめてもの支えになればとの願いが叶えられたと、社員一同心から喜んでおります。

—3— 5/31(日) 神 郷 民 報 (月曜、祝日の翌日休刊) 20

くもりの晴れ! (612) あしはら民報

雨の日は、フマンなんい、あしはら民報

あの人もうれしそう

全回時にカサマウてしなさい

松下運送 社員ら 通学路で草刈り 学校再開を前に 小田原

あす1日の学校再開が迫り、小田原市立矢作小学校の通学路には、運送(松平)の社員ら約20人が、草刈りやゴミ拾いを終えた。松下運送社長、松平浩一は、午前8時半集合、午後3時に解散し、学校フェンスの周りに生い茂った草を刈り取り、回収した。

会場のほかから小田原市立矢作小学校の通学路には、運送(松平)の社員ら約20人が、草刈りやゴミ拾いを終えた。松下運送社長、松平浩一は、午前8時半集合、午後3時に解散し、学校フェンスの周りに生い茂った草を刈り取り、回収した。

会場のほかから小田原市立矢作小学校の通学路には、運送(松平)の社員ら約20人が、草刈りやゴミ拾いを終えた。松下運送社長、松平浩一は、午前8時半集合、午後3時に解散し、学校フェンスの周りに生い茂った草を刈り取り、回収した。

コロナ禍で見守るお年寄りにマスク配布

と話し、要介護1から3の町内の高齢者(5)に買い物の品を届ける(写真左は松田町社協提供)

アリーナは7月から 小田原市の施設再開

小田原市(谷屋)のアリーナは、7月1日から再開される。再開にあたり、29日より、新たな追加発着された市施設の情報提供は次の通り。

に従事する清掃作業員、町内各所にある安全・安心な環境を整えるため、マスクの着用を徹底し、手洗いの徹底を図る。また、消毒作業も行う。

マスク1万枚を町へ 湯河原のスタジオ千夢 安全・安心願ひ寄贈

湯河原町で写真業を営むスタジオ千夢(本社、英彦山)は、21日に町民にマスク1万枚を寄贈した。

町民にマスク1万枚を寄贈した。

このたびは、小田原市立矢作小学校と矢作幼稚園の通学路を清掃していただき、誠にありがとうございました。

今回の活動は、学校や幼稚園、子供たちが地域の皆様によって支えられていることを改めて実感させていただくものでした。

皆様には、重ねて深く感謝を申し上げます。

令和二年六月四日

松下運送有限会社 松下弘樹様
社員の皆様

小田原市教育長 栢沼 行雄

